

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立男女共同参画推進センター(富士)

所管課 男女共同参画・共生社会推進統括官

指定管理者 公益財団法人やまなし文化学習協会

### 1 指定管理者の推移

導入年度	平成21年度				委託料総額 (単位:円)	
指定管理者名	出資 法人	指定期間				
公益財団法人やまなし文化学習協会 (H24.3.31までは財団法人)	○	H21.4.1	～	H26.3.31	5年	642,859,000
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31	5年	661,033,000
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	H31.4.1	～	R5.3.31	4年	508,680,665

### 2 施設の概要

所在地	都留市中央3-9-3
設置年月日	平成2年12月25日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例
設置目的	県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供し、もって男女共同参画の推進に資することを目的とする。
主な業務の内容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)男女共同参画に関する学習機会と交流の場の提供に関する業務
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 3,853.59㎡ ○建築面積 1,124.65㎡ ○延床面積 2,340.40㎡ ○建物の構造 鉄筋コンクリート造り、地上3階建て ○施設の内容 ※コロナ対策で定員を制限 ・1階 団体連絡室(定員:16人)、視聴覚・音楽室(定員:15人)、交流コーナー、託児室(定員:5人)、相談室、保健室、事務室 ・2階 工芸・美術室(定員:14人)、調理実習室(定員:14人)、茶華道室(定員:14人)、レクリエーション室(定員:20人)、図書室 ・3階 大研修室(定員:60人)、小研修室(定員:12人)
備考 (改築工事等の状況、一括管理施設等)	新拠点の整備のため令和5年3月31日に閉館。隣接する仮施設(都留市ふるさと会館2階)に移転。

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

### 3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計	35,992,476	35,924,163	35,279,474	35,553,132	34,663,484	
支出合計	36,128,884	35,152,445	34,735,490	34,460,764	33,973,489	
収支差額	△ 136,408	771,718	543,984	1,092,368	689,995	

### 4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績	57,960人	52,163人	14,707人	18,276人	22,002人	入館者数と 事業参加者数の合計
利用者 満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかとい えば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

### 5 運営目標の達成状況(令和4年度)

施設及び設備器具の維持保全にあたり、基本協定書、業務計画書等に基づき、専門業者による法定点検及び職員による日々の点検を実施し、結果については定期報告書を県に提出し確認を受けている。

利用者の要望や館内点検の結果により、施設・設備の不具合箇所が見つかった5件については、速やかに修繕を実施するとともに、大規模修繕が必要な案件については県に報告した。

利用者数の確保に向け、新型コロナウイルスの感染が続く中、オンライン講座の開催やガイドラインに沿いつつ柔軟に対応し、なるべく多くの方に参加いただけるよう工夫した取り組みを行ったことにより、利用実績は前年度に比べ120.4%となった。

### 6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

コロナ禍での行動制限が緩和され、県内感染者数の減等、対面で集まることについて利用者心理的な障壁が下がったことにより施設利用者が増え、入館者数は前年度比112.7%となっている。一方、企画事業については、県民ニーズを捉えた事業の実施や、数年ぶりに開催されたフェスティバルに影響で企画事業の参加者は前年度比142.4%と増加した。

令和5年度に控える改修工事や、工事期間中の仮施設への移転について、幅広く利用が想定される団体・個人等への周知を要請。

令和4年度より、ぴゅあの企画会議に県職員が毎月参加しており、実施前の事業については事前に県と協議を行うこととし、センター事業の質の担保に努めた。事業の実施にあたっては、社会の動向を注視しつつ、国・県の第5次男女共同参画計画を踏まえたものとする事とし、事業実施後には、しっかりと効果検証を行い、役割を終えた事業は廃止し、ニーズの高い事業はより発展させる等、男女共同参画に資する事業であるという本来の目的や、利用者のニーズを考慮した事業を立案するように要請。

### 7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

ぴゅあ富士については、改修工事のため、仮施設へ移転する旨をホームページやSNS、各団体等への通知の送付等により幅広く周知を行った。

企画事業については、実施後の検証の結果、効果のあったもの、好評だったものについては、内容を更に改善の上継続するものとし、効果が薄いと判断されたものや、集客力のないもの等については廃止とし、翌年度の事業計画の立案を行った。

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立男女共同参画推進センター(富士)

所管課 男女共同参画・共生社会推進統括官

指定管理者 公益財団法人やまなし文化学習協会

### 1 利用状況

(単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	入館者数	44,600	39,631	11,751	13,532	15,247
	事業参加者数	13,360	12,532	2,956	4,744	6,755
	利用者数合計	57,960	52,163	14,707	18,276	22,002
	目標値	60,000	58,000	58,000	58,000	58,000
	実績/目標割合	96.6%	89.9%	25.4%	31.5%	37.9%
	目標値の設定方法	対前年度実績概ね3%増	指定管理者指定申請書に基づく			
利用率	稼働率等(利用率)	35.6%	32.3%	16.9%	17.1%	18.3%
	稼働率等(利用率)の算定方法	年間の午前・午後・夜間の貸館回数/ {3(午前・午後・夜間)×開館日数}				

### 2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1) 都留市うぐいすホール (2) 都留市まちづくり交流センター
----------	--------------------------------------

### 3 補修工事等の状況(令和4年度)

(単位:円)

管 調理実習室ガス漏れ警報器交換	57,640
管 大研修室ステージ横看板修繕	33,000
管 消防用設備修繕 外2件	45,650

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施  
\*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

### 4 自動販売機設置状況等(令和4年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	随意契約	売上額の25%	15,390	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入	A 収入額計	35,992,476	35,924,163	35,279,474	35,553,132	34,663,484
	施設利用料	3,712,500	3,432,990	1,554,680	1,734,040	2,040,710
	指定管理委託料	29,349,484	29,712,326	31,110,231	31,142,492	28,445,908
	追加委託料(感染症)			262,876	52,282	
	事業負担金	2,799,394	2,675,624	2,318,461	2,596,762	3,948,378
	自動販売機収入	84,076	67,781	16,536	13,536	15,390
	その他収入	47,022	35,442	16,690	14,020	213,098
支出	B 支出額計	36,128,884	35,152,445	34,735,490	34,460,764	33,973,489
	人件費	16,610,531	15,454,886	16,620,088	16,468,776	13,645,914
	修繕費	679,516	289,018	307,094	185,353	136,290
	光熱水費	6,945,499	6,572,211	5,078,917	5,663,449	8,438,812
	消耗品費	1,040,908	931,006	942,848	950,257	519,394
	賃借料	502,135	392,934	678,218	704,447	712,197
	印刷製本費	337,844	463,866	181,599	281,012	174,084
	燃料費	20,327	39,115	41,765	46,978	41,461
	広告料		36,720			
	備品購入費	118,638	94,608	210,190		396,866
	保険料	87,910	87,910	84,760	83,965	59,630
	公租公課費	1,654,273	1,996,234	2,026,136	2,094,395	2,121,421
	通信運搬費	534,920	558,000	565,282	579,084	625,768
	支払手数料	133,348	153,591	346,737	136,077	145,103
	負担金支出	423,014	437,731	441,848	430,848	430,848
	報償費	1,107,000	1,027,370	777,800	660,500	340,000
	賃金	145,158	282,100	105,275	37,650	49,584
	旅費交通費	146,241	178,245	115,993	116,950	101,677
	食糧費	39,200	42,500	1,000	4,583	6,000
	雑費	21,500	31,407			
	外部委託費	5,580,922	6,082,993	6,209,940	6,016,440	6,028,440
	清掃業務	3,456,000	4,334,712	4,711,080	4,715,480	4,663,780
	設備管理業務	1,186,272	426,931	681,560	539,100	19,800
	保守点検業務	938,650	1,295,795	817,300	761,860	1,344,860
	駐車場整理業務		25,555			
	外部委託比率	15.4%	17.3%	17.9%	17.5%	17.7%
県への納付金						
収支差額(A-B)	△ 136,408	771,718	543,984	1,092,368	689,995	

一人当たり指定管理者委託料*	506.4	569.6	2,115.3	1,704.0	1,292.9
----------------	-------	-------	---------	---------	---------

\* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
C 収入額計	63,400	61,600		16,600	
D 支出額計	78,482	64,634		19,610	
収支差額(C-D)	△ 15,082	△ 3,034		△ 3,010	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

6 利用者満足度

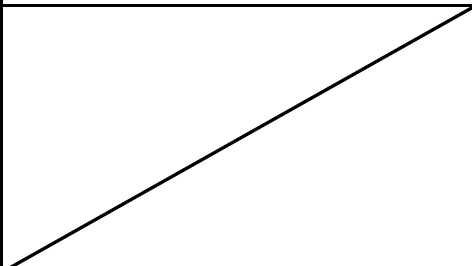
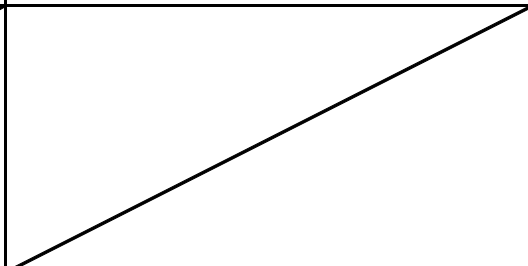
実施方法等	実施時期: 令和4年4月～令和5年3月 実施方法: 施設利用者へのアンケート 回答数: 559人(利用者アンケート: 295人、事業アンケート: 264人)			
	満足	どちらかといえば 満足	どちらかといえば 不満	不満
施設設備の充実度	72.2%	26.1%	1.7%	
施設・設備の整備状態	74.6%	24.1%	1.3%	
サービスの内容	83.7%	15.9%	0.4%	
事業	81.6%	18.0%	0.4%	
<b>施設全般の満足度</b>	90.0%	6.0%	3.0%	1.0%
利用者の 主な意見	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長い間大変ありがとうございました。</li> <li>・利用できなくなることがとても残念です。</li> <li>・今後も形はかわっても同じように継続して利用できることを切に願います。</li> <li>・今後も利用したいので利用料金を安くしてもらいたいです。</li> <li>・利用時間を1時間きざみで利用できるようにしてほしい。</li> </ul> <p>【企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自身が思春期のころ、知りたい内容でした。多くの方に話を聞いてもらいたいテーマですね。(多様な性を学ぶ講座)</li> </ul>			
利用者の意見 への対応	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新拠点の整備まで仮移転先での業務となるが、引き続き利用いただきたい。</li> <li>・快適に利用していただけるよう、スタッフの対応やサービス向上に引き続き努めていきます。</li> </ul> <p>【企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業ごとにターゲットを設定して効果的な広報を行うとともにアンケートを基にニーズを的確に把握して事業を企画し、幅広く魅力的な学習機会の提供に努めます。</li> </ul>			

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

### 7 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理 業務	<p>法令、業務計画に基づき、施設の適正な管理・運営に努めた。利用者からの要望や館内点検により設備等の不具合が判明した際は、優先順位を定めて速やかに修繕を実施するとともに、大規模修繕が必要な案件については、県に報告した。</p> <p>利用者の安全・安心を適切に確保するため、「利用者の安全管理マニュアル」に基づき職員研修や大規模災害を想定した防災訓練、消防訓練を実施した。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大に対しては、県の基準に沿って、定員削減を緩和するなどガイドラインを柔軟に見直し、より多くの利用者が安心して利用できる環境を整えた。</p> <p>また、令和5年度の改修工事に伴う引越し作業に合せて、備品の確認・台帳の整備、図書・資料の整理、不要備品等の仕分けなど、環境整備に努めた。</p>	<p>業務仕様書・業務計画書に基づき、施設の維持管理業務が適切に実施されている。</p> <p>令和6年度からの改修工事に伴う引越作業に際して、移転備品等の整理や作業に協力し、仮施設への移転を円滑に行うことができた。</p>
運営業務	<p>設置及び管理条例、施設利用及び利用料金に関する事務取扱要綱、業務計画書に基づき適正に業務を執行した。</p> <p>令和5年4月からの施設の休館や仮施設への移転後の団体活動室の予約等の広報について、利用者に混乱が生じないように、利用団体への複数回の個別通知やホームページ・SNSへの掲載などきめの細かい対応を行った。</p> <p>企画事業については、今年度から新たに設置した県との定期的開催する企画会議の中で連絡調整を図りながら、市町村男女共同参画推進委員会や民間団体等との連携を強化して、県の第5次男女共同参画計画に掲げる重点施策に係る事業を積極的に実施し、地域の男女共同参画の推進に努めた。</p>	<p>施設の移転等に際しては、ホームページや、SNSでの周知に加え、各施設利用団体への個別通知や施設利用者への周知徹底を行い、円滑に移転作業を行うことができた。</p> <p>企画事業については、令和4年度からぴゅあの企画会議に県職員が参加し、事業の方向性策定に綿密や企画立案に関わった他、事業の実施に際しては県と事前協議を行い事業の質を担保した。事業実施後には、しっかりと効果検証を行い、役割を終えた事業は廃止し、ニーズの高い事業はより発展させる等、男女共同参画に資する事業であるという本来の目的や、利用者のニーズを考慮した事業の立案に取り組んでいる。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

<p>利用状況</p>	<p>利用者数の確保に向け、毎月の実績やアンケート結果を基に要因分析を行うとともに、社会の動向や先進地での優良事例などを参考に、県民の関心の高い「男女共同参画の視点による防災」や「LGBTってなんだろう」などをテーマとした講座を開催した。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、オンライン講座の積極的実施や、県の基準に沿った施設の定員削減の緩和など、より多くの方が利用できる環境を整えるとともに、SNSを活用して想定する利用者に適切に広報したことなどにより、利用実績は前年度に比べ120.4%となった。</p> <p>また、コロナ禍で開催が中止となっていたフェスティバルを、国の助成事業を活用して、安全対策に配慮しながら、関係機関・団体等と連携して3年ぶりにほぼ例年どおりの規模で開催したことも、利用者増につながった。</p>	<p>社会の動向や先進地での優良事例などを参考に、県民ニーズの高い事業を実施している。</p> <p>コロナ禍で実施が中止となっていた、利用者同士が直接交流するフェスティバル等のイベントを実施したことや、SNSを活用した広報により、利用者は前年度比120.4%と増加した。</p>
<p>収支状況</p>	<p>収入については新型コロナウイルスの拡大はあったものの、行動制限等の影響が減じたことから、施設利用料は前年度比117.7%となった。事業負担金の52.1%増は市町村からの日本女性会議(開催地:鳥取県)への参加費負担金を預かり収入とした分が増となった臨時的なものである。一方、事務事業の整理による年度任用職員等の減員等により指定管理委託料が8.7%の減となった。</p> <p>支出については、年度任用職員の減員等により人件費が前年度比17.1%の減となった。一方、光熱水費については、電力料金の値上がりの影響し、49.0%の増となった。収支差額は69万円余の黒字となった。</p>	<p>コロナ禍での行動制限が緩和され、県内感染者数の減る等、対面で集まることについて利用者心理的な障壁が下がったことにより施設利用者が増え、施設利用料は前年度比117.7%となっている。</p> <p>収支差額は黒字となっており、効率的な運営を行っている。</p>
<p>自主事業</p>		

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

<p>利用者満足度</p>	<p>施設全般や事業の満足度で、95%以上の利用者から「満足」「どちらかと言えば満足」との評価をいただいた。 今後も一層のサービスの向上を図っていくため、利用者の声を大切にしながら満足度の維持・向上に努めていく。</p>	<p>利用者満足度はいずれの項目も高い評価を得ている。企画の発想がマンネリ化しないように、民間企業や他県施設等のイベントなども参考にすほか、新たな利用者層獲得のため、柔軟・斬新な発想による企画にもチャレンジしてもらいたい。</p>
---------------	--	---

### 8 施設所管課による定期評価結果

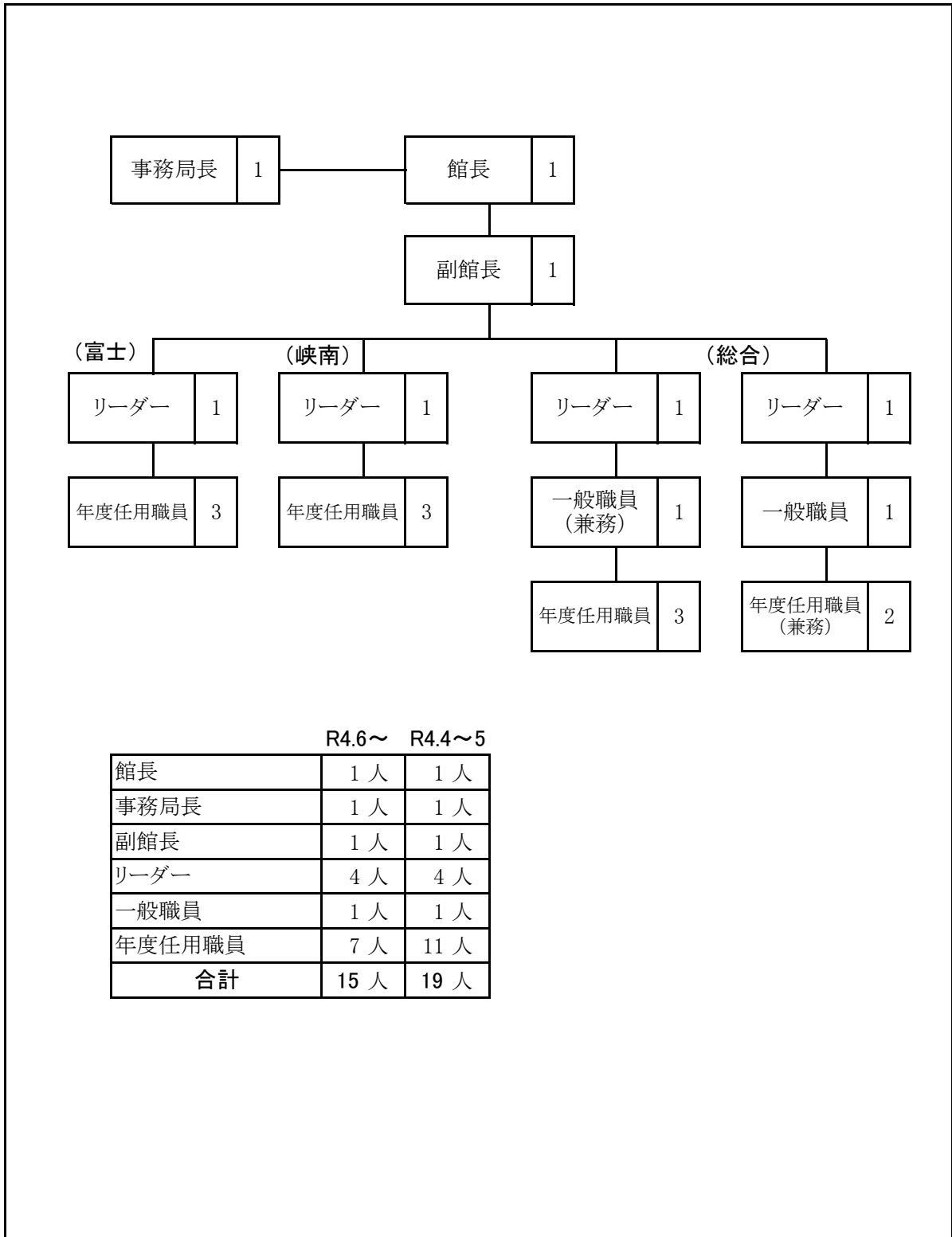
<p>施策推進業務の内容</p>	<p>評価</p>	<p>改善内容</p>
<p>施設の利用促進業務</p>	<p>(3館共通事業) センター利用者は高齢層が多いため、若い世代の施設の利用促進を図る目的で、ツイッター・インスタグラムによる広報活動を実施。 R3年度のフォロワー増加数実績121人の10%増である133人増を目標に設定。積極的な広報を行った結果、R4フォロワー増加数は285人増となり、目標値を上回る結果となった。</p>	<p>広報内容については、講座情報に留まらず、社会的に関心を集める男女共同参画情報や地域で活躍する男性・女性、他県男女センター等の情報も発信し、情報の有益性向上を図る。</p>
<p>普及啓発(女性の活躍支援)輝く女性の大交流会</p>	<p>(3館共通事業) 様々な業種の女性の交流を促し、女性の活躍支援するため、R4年度新規事業として「輝く女性の大交流会」を開催。 17もの団体にブース等を出店していただき、参加者目標値100名に対し、189名の参加があり、目標値を上回る結果となった。</p>	<p>女性活躍促進のため、R4年度新規事業として実施した当事業であるが、予想を超えて盛況となった。参加団体については、毎年度同内容となるとマンネリ感が出てしまうため、現状に甘んじず様々な団体に働き掛け、多様な団体が参加できるように周知を図る。</p>
<p>相談対応業務(配偶者暴力相談支援センター)</p>	<p>(3館共通事業) DV被害者の相談窓口として、相談業務を実施。R3年度相談受付件数319件の10%増である351件を目標に設定。県で作成した広報動画の影響もあり相談件数は増加したが、R4実績は332件と目標を若干下回る結果となった。</p>	<p>DV相談が必要な人に相談窓口の存在が認知されるように、引き続き様々な媒体を活用して周知を図る。</p>



指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

9 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在



R4.6～ R4.4～5

館長	1人	1人
事務局長	1人	1人
副館長	1人	1人
リーダー	4人	4人
一般職員	1人	1人
年度任用職員	7人	11人
合計	15人	19人